（別添）

保育需要と提供体制における課題【特定教育・保育施設】

担当者連絡先			
都道府県	千葉県	担当者名	成田　勝也
市区町村	印西市	電話番号	0476-33-4649
所属（課・室）	保育幼稚園課	メールアドレス	hoiku_ka@city.inzai.lg.jp

（1）
今年度受けたい採択及び財政支援を選択してください。
※「こども誰でも通園制度」に関するものを除く。

【採択の種類】
採択１：待機児童対策
　要件①　当該年度４月１日時点で待機児童数10人以上が見込まれる
　要件②　過去3年間のいずれかで待機児童数１人以上生じている、
　　又は、
　　令和5年度と令和6年度のいずれかで財政支援の対象となる事業を実施している
　要件④　当該年度の４月１日時点から翌年度４月１日時点にかけて、申込者数が 50 人以
　　上増加すると見込まれる
採択２：人口減少対策
採択３：その他の地域課題

【採択により受けられる支援】
待機児童対策
　要件①　：　A（※1）、B（※1）、C、E、F、K、M、N
　要件②　：　E、F、K、M、N
　要件④　：　A（※1）、B（※1）、C
人口減少地域　：　A（※2）、B（※2）、C
その他地域課題　：　D、G、H、I、J、L

※1　待機児童対策のために定員増をともなう整備・改修（財政力指数が1．0未満の市町村に限る）
※2　過疎地域における保育機能の確保のための整備・改修

①採択種類（あてはまるもの全て）

	採択１（待機児童対策のうち要件①）		採択１（待機児童対策のうち要件②）
	採択１（待機児童対策のうち要件④）		採択２（人口減少対策）
○	採択３（その他の地域課題）		

②財政支援（あてはまるもの全て）

選択欄	財政支援	必要な採択
	A　就学前教育・保育施設整備交付金（補助率の嵩上げ） ※「待機児童対策」は「待機児童対策のために定員増をともなう整備・改修（財政力指数が1．0未満の市町村に限る）」が対象	待機児童対策（要件①④）／ 人口減少対策
	B　保育所等改修費等支援事業（補助率の嵩上げ） ※「人口減少対策」は「過疎地域における保育機能の確保のための整備・改修」が対象	待機児童対策（要件①④）／ 人口減少対策
	C　就学前教育・保育施設整備交付金（設置主体の緩和）	待機児童対策（要件①④）／ 人口減少対策
○	D　保育士宿舎借り上げ支援事業	地域課題
	E　民有地マッチング事業	待機児童対策 （要件①②）
	F　保育利用支援事業	待機児童対策 （要件①②）
○	G　広域的保育所等利用事業 ※企業主導型保育事業等において単独で実施する場合や、新制度未移行幼稚園での預かり保育を実施する施設の共同利用により実施する場合の補助要件	地域課題
	H　都市部における保育所等への賃借料支援事業	地域課題
	I　利用者支援事業（基本型）　※夜間加算、休日加算、機能強化のための取組の	地域課題
	J　利用者支援事業（特定型）	地域課題
	K　一時預かり事業（一般型）　※緊急一時預かり事業のみ	待機児童対策 （要件①②）
	L　一時預かり事業（幼稚園型Ⅱ）	地域課題
	M　認可化移行運営費支援事業	待機児童対策 （要件①②）
	N　幼稚園における長時間預かり保育運営費支援事業	待機児童対策 （要件①②）

設問（2）は採択1（待機児童対策）を希望する市区町村が記載対象です。
【記載対象となる財政支援】A（※）、B（※）、C、E、F、K、M、N
※　待機児童対策のための定員増を伴う整備・改修（財政力指数が1．0未満の市町村に限る）

採択2（人口減少対策）を希望する市区町村は（3）に進んでください。
採択3（その他の地域課題）を希望する市区町村は（4）に進んでください。
採択2（人口減少対策）及び採択3（その他の地域課題）を希望しない市区町村は、（5）に進んでください。

貴自治体が希望している財政支援は下記のとおり

整備費		A		B		C					
整備費以外		E		F		K		M		N	

（２）－１
（１）①で採択１（要件①）を選択した場合、待機児童数の見込み方法について記載してください。

（２）－２
（１）①で採択１（要件①）を選択した場合、待機児童の発生要因について貴市区町村の保育提供体制の状況を踏まえて記載してください。

（２）－３
待機児童対策として、貴市区町村が力を入れて取り組む課題を全て選択してください。

	①認可保育所等の受け皿整備		②認可保育所等以外の受け皿整備		③保護者と保育所等のマッチング
	④保育人材の確保		⑤その他（具体的に:		）

（２）－４
（２）－３で選択した項目に対して、貴市区町村において取り組んでいる内容について具体的に記載してください。

（２）－５
財政支援A、B、C、E、F、K、M、Nについて、（２）－２～（２）－４で記載した内容も踏まえて、その財政支援を必要とする理由を希望する財政支援ごとに記載してください。

設問（3）は採択2（人口減少対策）を希望する市区町村が記載対象です。
【記載対象となる財政支援】A（※）、B（※）、C
※　過疎地域における保育機能の確保のための整備・改修

採択3（その他の地域課題）を希望する市区町村は（4）に進んでください。
採択2（人口減少対策）及び採択3（その他の地域課題）を希望しない市区町村は、（5）に進んでくださ

（3）－1
実施予定の整備について、該当するものを全て選択してください。

	統廃合に係る整備		多機能化に係る整備		定員の縮小に係る整備
	その他（具体的に:				）

（3）－2
貴市区町村における保育の現状について、貴市区町村における計画の内容や地域のあり方にも言及しながら、課題、今回実施予定の整備内容及び貴市区町村における今後の保育提供体制の在り方を具体的に記載してください。

※計画とは、市町村子ども・子育て支援事業計画だけでなく、総合計画、人口やまちづくり・地域づくり、保育施設の再編等に関する計画などを指します。

①保育提供体制の現状・課題

※保育提供区域内の保育所等数、各保育所等の定員数及び利用児童数などを含めて記載してください。なお、実施計画の「１．令和7年度以降の保育需要と提供体制」における「申込者数（保育ニーズ）」において、令和8年度以降減少がみられない場合には、財政支援を受けないことにより保育ニーズの減少が見込まれると考える理由について具体的に記載してください。

②実施予定の整備の詳細

※統廃合や定員の縮小に係る整備の場合には、整備実施後の保育所等数、各保育所等の定員数及び利用児童数などを含めて記載してください。また、多機能化に係る整備の場合には、多機能化にあたってどのような事業等を実施されるのか記載してください。なお、実施予定の整備が複数ある場合には、それぞれの内容を記載してください。

③今後の保育提供体制の在り方

※（3）－2の①②も踏まえて記載してください。

設問（4）は採択3（その他の地域課題）を希望する市区町村が記載対象です。
【記載対象となる財政支援】D、G、H、I、J、L

採択3（その他の地域課題）を希望しない市区町村は、（5）に進んでください。

（4）－1
貴市区町村における保育の現状について、貴市区町村における計画の内容や地域のあり方にも言及しながら、課題及び今後取り組むべき内容を具体的に記載してください。
※計画とは、市町村子ども・子育て支援事業計画だけでなく、総合計画、人口やまちづくり・地域づくり、保育施設の再編等に関する計画などを指します。

①課題

当市では、就学前児童数は令和4年度をピークに減少しているものの、保育所等への申込率及び在園児数は、令和7年度に過去最高となり、未だ高い保育ニーズが続いている状況である。その中で、待機児童については、令和5年度から解消されたが、保留児童数は依然として高い水準で推移している。こうした状況から、事業者側は、保育ニーズの高まりへの対応については、前向きな考えではあるものの、将来の少子化を見据え、大きな設備投資をしたいとは考えていない。また、保護者側では、共働きが増え、働き方も様々な社会の中で、多様な保育ニーズ（病児病後児保育の利用者も令和7年度に過去最高等）がそれぞれ増大している。また、保育ニーズの高まりに対して保育施設等に勤務する保育士の確保及び定着が追い付いていない状況が継続している。

②今後取り組むべき内容

①の状況に鑑み、市としては「様々な手法をミックスして、様々な保育ニーズに対応する」方針で対応しており、認可保育所等の受け皿整備（増築や改修に限定）、今ある施設の有効活用のための利用定員変更、送迎保育ステーションの整備、保育人材確保に向けた制度の検討など、様々な打ち手に取り組んでいる。

※上記①②に記載した計画の掲載URL・該当ページ数（ホームページ掲載されていない場合はデータ添付してください。

別添のとおり（今後、子ども・子育て会議で承認予定）
印西市こども計画（いんざいこどもプラン）21頁　、74頁
（印西市こども計画（いんざい こどもプラン）｜印西市ホームページ（https://www.city.inzai.lg.jp/0000019450.html））

（4）－2
財政支援D、G、H、I、J、Lについて、（4）－1で記載した内容も踏まえて、その財政支援を必要とする理由を希望する財政支援ごとに記載してください。

貴自治体が希望している財政支援は下記のとおり

○	D	○	G		H		I		J		L

保護者の負担軽減、保育所等の地域による入所者数の偏りの是正、待機児童（保留者）対策を目的として、令和8年4月1日から千葉ニュータウン中央駅圏で送迎保育ステーション事業を実施している。令和9年度からは、印西牧の原駅圏でも実施予定であり、財政支援を希望する。
また、増加する保育ニーズの高まりに対応するため、保育士が宿舎を借り上げる際の費用を補助することで、就労環境の整備を図り、保育人材の確保および定着を促すための財政支援を希望する。